

事業所名

放課後等デイサービス ユーフォリア

## 支援プログラム

作成日

令和7年

1月

6日

法人（事業所）理念		一人ひとりが自分らしく			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの気持ちに寄り添い、自分らしく安心して過ごせる場を提供します。</li> <li>・集団の中でお互いに育ち合いながら、社会性や自己肯定感を高める事を目指します。</li> <li>・地域の皆さんとの交流を大切に、地域で生活する力に繋がります。</li> </ul>			
営業時間		平日 10時00分から 19時00分まで 学校休業日 9時00分	送迎実施の有無		あり
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分らしくリラックスして過ごせるように、子どもの気持ちに寄り添い、安全で暖かい環境作りに努めます。</li> <li>・家庭や学校と連携しながら日々の健康状態を把握し、小さな変化にすぐ気が付けるように観察・対応します。</li> <li>・基本的な生活習慣を身につけ目的意識をもって自分で実行できるように構造化し、子供の理解を助けながら繰り返し楽しく取り組みます。</li> <li>・子どもと大人が一体になって楽しむことで、子どものワクワクとした期待感ややり切った充実感、「またやりたい！」という次への意欲を拡大します。</li> </ul>			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動室の広さを生かして、飛ぶ、転がる、くぐる、またぐ、などダイナミックな全身運動を行い、体を動かすことや集団活動の楽しさを味わうとともに運動能力の向上を図ります。</li> <li>・製作活動や学習における姿勢保持や文具の使用を通して、体幹機能や手指の巧緻性を高めます。</li> <li>・聴覚、触覚などの感覚過敏に配慮しながら、様々な活動に段階的に挑戦し、徐々に慣れていけるよう支援します。</li> <li>・月1回のトランポリン教室では、外部講師による専門的でユニークな指導のもと競技用トランポリンやマットを利用し、柔軟性や体幹、三半規管やバランス感覚の拡大を目指します。</li> </ul>			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境の中から情報を得て行動に繋がれるように、注意力や観察力、自分で考える力や質問する力、工夫する力や危険を予測する力を育みます。</li> <li>・視野を広げて認知の偏りを軽減し、物事を素直に受け止めて意欲的に行動できるように支援します。</li> <li>・イレギュラーな場面や初めての出来事に対応する機会を設け、こだわりや偏食等の軽減を図ります。</li> <li>・昆虫の飼育、野菜や花を育てる経験や自然の中で活動する体験を通して、好奇心の拡大や新たな学び、苦手意識の軽減に繋がります。</li> </ul>			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の気持ちや考えを言葉やジェスチャーで伝える機会を多く作り、周囲に受け止めてもらう経験を重ねて、自分の思いを恐れずに表出する力を育みます。</li> <li>・本人独自の表出方法と言語を繋げることに取り組み、必要な場面での自発的なジェスチャーや発語を目指します。</li> <li>・物語作りや詩の朗読、早口言葉、かるたなど文字を使った様々な活動を通して、日本語の楽しさに触れ、語彙の増加を図ります。</li> <li>・感情の表出が苦手な子どもへの個別SSTを通して、出来事のフラットな捉え方や自分の感情の理解に加え、怒りの解消方法や相手への円滑な伝え方などを、共に考え学びます。</li> </ul>			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リラックスして自分らしく過ごせる環境の中で、大いに褒められ認められる経験を通して自己肯定感を高め、他者と交流する基盤を作ります。</li> <li>・子ども同士がお互いを認め合い、良好な人間関係を築けるよう、相手の良さを見つける、共通点を探すなどの機会を多く設けて、仲間づくりを後押しします。</li> <li>・トラブルや行き違いは関係を深める好機と捉えて、お互いが相手の思いを受け止め、寛容さを獲得できるように取り組みます。</li> <li>・通年の数種の昆虫飼育を通して、生き物への共感と思いやりのある暖かな心を養います。</li> <li>・活動のみならずあらゆる場面でSSTの場として実践し、個性豊かな個人であるとともに集団の一員としての社会性の拡大を目指します。</li> </ul>			
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭環境の変化等にも配慮し、保護者の困り感に寄り添いながら、困った時や疑問、要望のある時に気兼ねなく話せる信頼関係を目指します。</li> <li>・各種ツールを用いて日常的に情報共有を行い、必要に応じて相談助言を行います。</li> <li>・生活リズムが発達に与える影響の大きさを多角的に伝え、子ども・保護者が問題意識を持って実践できるよう支援します。</li> </ul>	移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・他事業所との合同活動や地域のジャズバンドとの交流、公共施設の利用や外部活動への参加等を通して、他者との関わりをを広げ、地域社会の一員としての意識や生活する力を育みます。</li> <li>・進級や卒業、引っ越しなどで環境やライフステージが変化する際には積極的に情報共有を行い、新しい生活に安心して移行し、子どもが本来の力をいち早く発揮していけるように支援します。</li> </ul>
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校との情報共有を密に行い、タイミングを逃さず連携して必要な支援を行えるよう努めます。必要に応じて、学校への授業参観や支援会議、助言を行います。</li> <li>・並行利用事業所や相談支援事業所等の関係機関、児童相談所や子ども家庭支援センター等の公的機関との連携を図り、支援の方向性や役割分担を確認しながら、子どもの最善の利益を目指します。</li> </ul>	職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な内部研修に加え、必要に応じて外部研修を行います。</li> <li>・活動研究や個別の利用者研究の時間を設け、広く職員の意見を取り入れながら、理解の深まりや支援力の向上を図ります。</li> <li>・職員同士が良好な関係を築いて働きやすい環境を整え、心身ともに健康で楽しく子どもへ向き合えるよう努めます。</li> </ul>
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼食(おやつ)クッキング/月1回、トランポリン教室/月1回、図書館/月1回、ふれあい館講座/年数回、科学館・博物館・水族館・動物園等/各年1回程度</li> <li>・季節の行事(おうちキャンプ、ハロウィン、クリスマス、正月、節分、バレンタイン、パーベキュー 他)</li> <li>・外出活動(一日遠足、公園遊び、畑体験、買い物学習、そうめん流し、釣り堀体験、工場見学 他)</li> </ul>			